

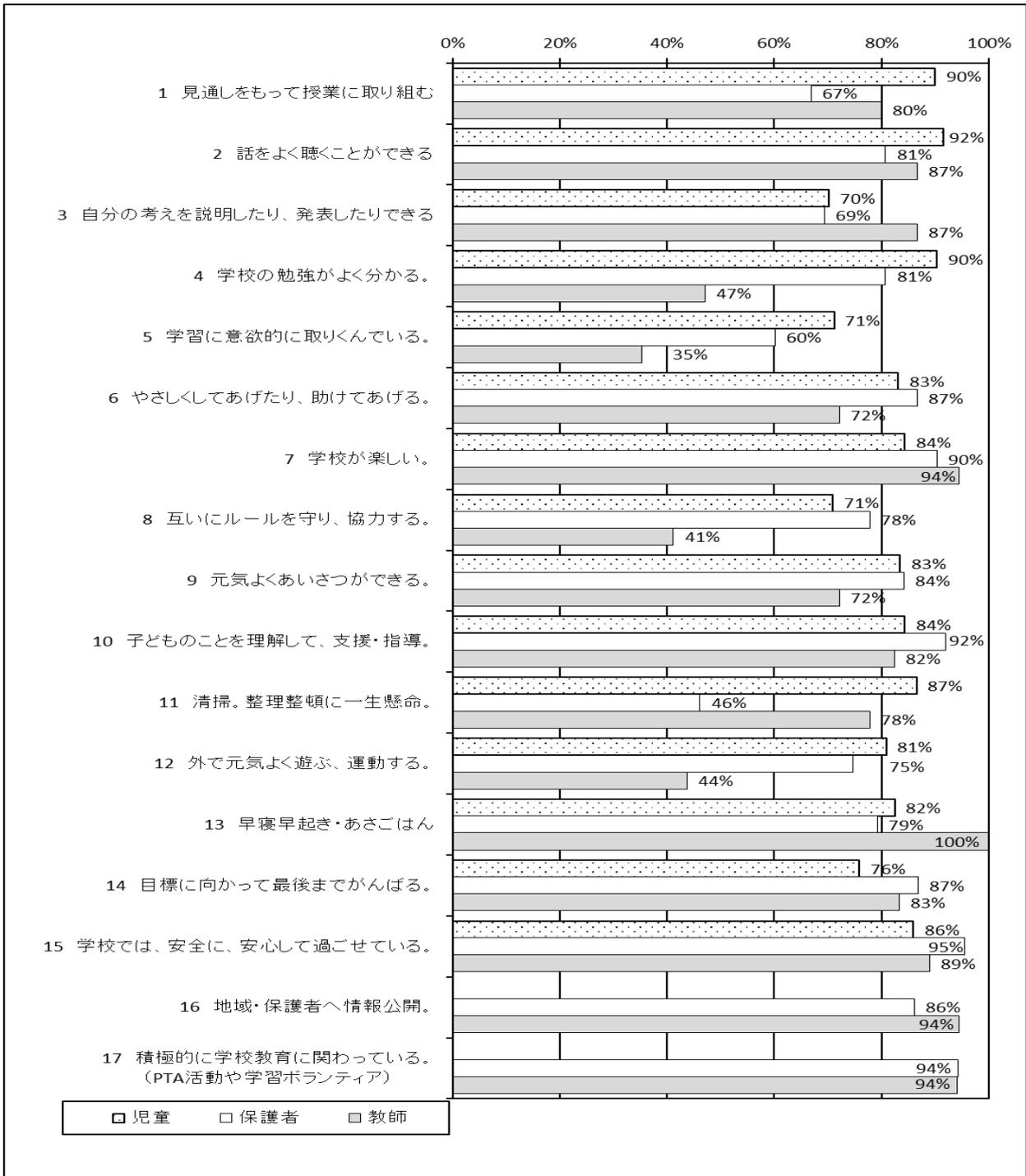


第1回学校評価のまとめ

7月に実施した本年度第1回目の学校評価のまとめについて、お知らせします。保護者の皆様には、お忙しい中、調査に御協力いただき、ありがとうございました。



3者（児童、保護者、教職員）による評価結果



グラフは、4段階評価のうち肯定的評価(とてもそう思う、そう思うの合計)の割合です。これらの結果から、本校の良いところや課題を把握し、今後の指導に生かしていきたいと思ひます。

評価結果から見えてくる課題としては、①「自分の考えを説明したり、発表したりする」、②「学習に意欲的に取り組んでいる」、③「互いにルールを守り、協力する」、④「目標に向かって最後まで頑張る」の4点が挙げられます。この傾向は、昨年と大きく変わりません。

【課題① 自分の考えを説明したり、発表したりする】

- ・ 授業の中で「話し方のモデル」を示してまねしながら話したり、友達と意見の交流ができる機会を増やしたりしていきます。
- ・ 日常生活の中でも正しい言葉で話したり、自分の力で最後まで説明したりするよう指導します。

【課題② 学習に意欲的に取り組んでいる】

- ・ 意欲的＝主体的と捉え、児童が主体的に取り組む授業ができるよう職員が研修を重ねます。
- ・ 本来、学習は楽なことばかりではありません。「大変なこと」、「手間のかかること」でも、最後まで根気よくやり遂げる喜びが味わえるよう指導していきます。

【課題③ 互いにルールを守り、協力する】

- ・ 「みんなが気持ちよく生活するために大切にしたいことは何か」について、道徳の時間をはじめ、全ての学校生活を通して、考え実践できるよう指導していきます。

【課題④ 目標に向かって最後まで頑張る】

- ・ 一人一人が自分をよく見つめ、自分に合った「めあて」や「目標」を立てて学習や諸活動に取り組み、やり遂げる経験を重ねることで、達成感や成就感を味わい、目標をもつことの大切さに気づくことができるよう指導していきます。

保護者の皆さんの声から

保護者の皆さんからの御意見をいただき、ありがとうございました。保護者の皆さんが学校のために寄せていただいた御意見には、できるだけお答えしたいと考えています。

○「土曜日の学校公開日が減ってしまったので、できれば増やせないか。」という御意見がありましたので回答させていただきます。

御意見をありがとうございます。児童の普段の授業を見ていただく機会として「学校公開日」の趣旨を御理解いただきありがとうございます。以前は、土曜日の公開日が年2回あったようですが、今年は6月の1回になっています。

土曜日を公開すると、翌週の月曜日を振替休業とする場合が多いのですが、その振替休業は本校だけのことで、多くの場合、出張が入る職員が出てしまいます。休業日より出張が優先されますので、その職員だけ別の日に休業日を振り替えるため「児童は登校しているのに、担任は休業日」という事態になり、子どもたちは1日、他の教師の授業や助勤で過ごすことになります。1日出張であれば、助勤になるのは同じことですが、午後だけの出張の場合も別日に振替えをするので、助勤の時間が増えてしまいます。年度当初から出張の計画が分かっているものばかりではありませんので、出張のない日に設定するというのも難しいことです。

こういった理由から、週休日（土日）の公開は、運動会を含めて年2回程度として、月曜休みが多くならないようにしている学校が多いようです。

児童の様子を見ていただきたく設定している公開日ですが、一方で上記のように助勤の時間を減らして授業時数を増やしたいということもあることを御理解いただければ幸いです。

このほかにも、いろいろな御意見をいただきました。個人的な内容に関わる内容以外は、学校ホームページ (<http://mori-school.jp/miyazono-e/>) にグラフやそのほかの御意見、学校の回答等、9月末を目途に掲載させていただきます。お時間のあるときに御覧ください。なお、ホームページを見る環境が整っていない方や御希望の方には、印刷物でお渡しすることもできますので、担任まで御連絡ください。2学期も御協力をよろしく申し上げます